



▼ ごあいさつ ▼

日頃は **NEZUGROUP** とお取引頂きまして、誠にありがとうございます。

今回の NEZU システム通信は、① 鉄鋼関連情報 (社団法人鉄鋼連盟 2013 年 4 月 23 日発表)
② 「サイバー銀行強盗団」、世界各地の ATM から 45 億円盗み出す。についてお届け致します。

① 鉄鋼関連情報

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2013 年 4 月』の資料を閲覧することが出来ます。(次回公表は 5 月下旬予定です。)

<http://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jyukyu1304.pdf>

② 「サイバー銀行強盗団」、世界各地の ATM から 45 億円を盗み出す

5 月 11 日付の日本経済新聞にも掲載された記事です。プリペイド式のデビットカード (前入金して作るキャッシュカード) を使って、27 ヶ国で ATM から 45 億円が不正に引き出されました。犯行の手口は<無制限作戦>と呼ばれています。



手順 1 ハッカー集団が金融機関カードの管理会社のシステムに不正侵入し、一度に引き出せる限度額を無制限に変更する。

手順 2 このカード情報を世界各地のキャッシュャーと呼ばれる実働部隊に渡し大量の複製を作り、世界中の ATM から一斉に引き出す。

手順 3 不正侵入したシステムから証拠を消し、作戦完了。

規模も金額も桁違いです。まるで映画の様な世界規模の犯罪ですが、ネット社会ならではのサイバー犯罪です。(この事件では既に 8 人の実行犯が起訴されています。)

プリペイド式のカード

話は生活の場面に移動して…。

最近では企業や家庭でも、値段が安く品揃えも豊富なインターネットショッピングを活用しています。インターネットでショッピングをする時に購入品の決済方法はいくつかの選択肢があります。

- ①代引き決済 商品が届いた時に代金を支払う
- ②コンビニ払い決済 代金をコンビニで支払う (先払い)
- ③クレジットカード決済 ネットの画面でクレジットカード情報を入力して決済する

信頼のおける業者かどうか不明な時は、商品が本当に届くか不安なので代金引換で購入することが安全ですが、海外のショップで購入するにはクレジット決済になります。

大手のネットショップならまだしも、知らない相手(お店)にクレジット情報を入力するには不安があります。不正利用等の危険があり、特に海外は不安です。

そこで最近、注目されている仕組みが「プリペイド式のデビットカード」や「プリペイド式クレジットカード」(前入金して作るクレジットカード)です。先にお金を払い、インターネット上で使える架空のキャッシュカードやクレジットカードが作れます。

このカードを利用してネット上で買い物ができます。必要分のみ入金しておけば、不正利用される事もなく、カード情報から不正にカードを作られたり、架空の請求が届いたりする心配がありません。

色々な企業が提供していますので、検索してみてください。



代引き詐欺にご注意

クレジットカード決済に不安があるならば、代引きが安心と思われそうですが、最近は代引きの仕組みを狙った詐欺が増えています。

知らない送り主から勝手に商品が送られ、宅配業者に「代引きです。」と言われ、数千円程度の金額なので、家族の誰かが注文した商品だろうと代金を支払ってしまいます。開けてみて詐欺と気付きますが、一度支払った代金を宅配業者は返金できないので結局泣き寝入りとなってしまいます。

<対策>

- ① 代引きで届いた宅配便は支払う前に送り主を確認。知らない相手の場合は受け取らない。
- ② 会社や家庭でネットショッピングをしたら、周りの人に連絡しておく。
- ③ 代引き決済からクレジットカードやコンビニ決済を選択する。

ネットも現実も相手を確認する事が大切

ウイルスメールの防衛策の基本も、件名に惑わされず、送信者の確認をする事が重要になります。(不明の送信者の添付メールは開かない)

代引き詐欺も知らない発送元の荷物は受け取らない事で被害を未然に防げます。

最近、新手の「振り込め詐欺」で報道されている「**母さん助けて詐欺**」※も、初めにかけてきた電話の相手が本当に自分の家族かどうか確認する事が被害を受ける分かれ目とされています。

ネット社会と言われる様になり、顔の見えない相手と色々な局面で関わり合ってきます。実際に仕事をしていても、電話とメールでのみ付き合っている業者もいます。

インターネットでは色々な情報が飛び交います。先日も米 AP 通信社がハッキングされ、「ホワイトハウス爆発」のニセ報道が出ました。インターネットの情報発信は速いですが、複数の発信源で裏を取って情報の真偽を判断しましょう。

今後も色々な局面で脅威は出てきますが、防衛策で大切な事は相手の確認です。逆に確認できない相手は相手にしないようにしましょう。メール、電話、情報…まずは、脅威から身を守る基本として**その発信源を確認する**事が大切です。



※ 5月12日警視庁が発表した「振り込め詐欺」の新名称

■ 編集後記 ■

こんにちは、情報システム事業部の添田です。

ゴールデンウィークに以前から気になっていた福島県郡山市にある郡山布引高原風力発電所に行ってきました。高原には 33 基の風車が壮大に並んでいて圧巻でした。この風力発電所は、出力 65,980kW の国内最大のウィンドファーム(集合型風力発電所)だそうです。快晴の空の下、布引高原からの景色も素晴らしく、猪苗代湖、磐梯山、那須連峰と 360 度広い大地が見渡せました。夏には高原の畑に 20 万本のひまわりとそばの花、秋にはコスモスが咲くそうです。夏が楽しみです。 http://www.tif.ne.jp/jp/spot/spot_disp.php?id=6192



発行：根津鋼材 株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 1-32-5 (TEL)03-3805-5555
メール：hp-master@nezu-g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>
発行人：根津訓光／監修 樋口良成／編集長
編集：情報システム事業部 ※NEZU システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが hp-master@nezu-g.co.jp までご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。